



麦類生産費統計調査票【二条大麦】

(個別経営体用)

農業ICTソリューション
「NEC生産原価データ活用サービス」
を活用した調査票

記入マニュアル

農林水産省

大臣官房統計部
経営・構造統計課

農林水産省

目次

はじめに

- 「NEC生産原価データ活用サービス」での初期設定・・・ 1
- 各種情報の設定登録、データダウンロードの仕方・・・ 2～5

調査票の記入

- 1：経営の概況・・・ 6～9
- 2：生産物の販売等の状況・・・ 10～15
- 3：対象品目の麦生産のために使用した資材等・・・ 16～25
- 4：物件税及び公課諸負担・・・ 26、27
- 5：土地改良及び水利費・・・ 28、29
- 6：借入金（買掛未払金を含む。）及び支払利子・・・ 28、29
- 7：建物及び構築物（土地改良施設を含む。）
の所有状況・・・ 30、31
- 8：自動車（自動二輪・三輪を含む。）の所有状況・・・ 32、33
- 9：農業機械（生産管理機器を含む。）の所有状況・・・ 34、35
- 10：農具の購入費等・・・ 36、37
- 11：土地の面積及び地代・・・ 38～41
- 12：作業別労働時間・・・ 42～45

<記入上の注意事項>

1. 調査項目欄については、右詰で記入してください。
2. 記入に際しては、黒の鉛筆またはシャープペンシルを使用し、間違えた場合は消しゴムできれいに消してください。
3. 回答もれや回答誤りがないか、最後にもう一度ご確認ください。

※ 数字は枠からはみ出さないよう、楷書でていねいに記入してください。
※ 調査項目の具体的な説明については「調査票の記入の仕方」を参照してください。

はじめに

「NEC生産原価データ活用サービス」での初期設定

「NEC生産原価データ活用サービス」は圃場毎に、栽培する作物並びに種々の作業内容を記録したり、その作物への農薬や肥料等の投入状況をクラウド上で管理できるアプリケーションとなっています。

データはクラウド管理されるため、アプリをスマホにダウンロードすれば、圃場での入力、閲覧、管理も可能です。

これらの機能を活かし、蓄積されたデータを基に、それぞれの調査票を記入することが可能となっています。

そのためには、事前に、作業員や作業内容（耕起、移植、防除等）の他、使用する農薬・肥料の種類名等を登録しておきます。
(事項が発生した時点で、登録することも可能です。)

作物の栽培に必要な作業内容や各種資材等の登録は、ログイン後、上部の「メニュー」もしくは、「マスタ」アイコンを選択すると、管理項目が表示されるので、画面に沿って進めていくと登録できます。

また、本アプリケーションは、会計ソフトではありませんが、経費計算ができるので、会計ソフトと同様に「勘定科目等」を設定することができます。

登録し、日々蓄積されたデータは、Excel形式でダウンロードすることができますので、調査票記入の参照としてください。

<記入上の注意事項>

1. 「NEC生産原価データ活用サービス」で、把握できない項目については、「記入の仕方」を参考にして、調査票に直接ご記入ください。
2. また、記入内容について、職員や専門調査員から照会等させていただく場合がございますので、ご理解いただきますようお願いいたします。

各種情報の設定登録

農業情報に関する設定・登録方法は以下のとおりです。「NEC生産原価データ活用サービス」は作物（栽培コード）ごとにデータを集計することができますので、予め設定しておいてください。手順は以下のとおりです。

● ログイン後の画面



作物の栽培に必要な作業内容や各種資材等の登録は、ログイン後、上部の「メニュー」もしくは、「マスタ」アイコン及び「経費」アイコンを選択すると、管理項目が表示されるので、画面に沿って進めていくことで登録できます。

● 「マスタ」アイコンから設定・登録できる情報

- ① 農企業管理・・・農企業情報を管理する
- ② 利用者管理・・・アプリ利用者のログイン情報や捜査権限を管理する
- ③ グループ管理・・・アプリの管理者、従業者を管理する
- ④ 圃場メンテ・・・圃場の名称や面積を管理する
- ⑤ 品目品種メンテ・・・生産対象となる作物の品種品目を管理する
- ⑥ 工程メンテ・・・作業の行程名を管理する
- ⑦ 材料／資産メンテ・・・取り扱う材料（種苗/肥料/農薬/諸資材/機材/燃料）等を管理する
- ⑧ 取引先メンテ・・・出荷先や納品・仕入れ先を管理する

● 「経費」アイコンから設定・登録できる情報

- ① 経費費目・・・勘定科目・補助科目を設定する

「NEC生産原価データ活用サービス」の運用

必要な情報の「設定・登録」が完了したら、次にメニューの「計画」アイコンから、栽培品種毎の年間計画を作成します。

● 栽培スケジュール作成フォーム

上図のフォームから、栽培品種ごとの栽培計画を作成します。要な情報の「設定・登録」が完了したら、次にメニューの「計画」アイコンから、栽培品種毎の年間計画を作成します。

栽培スケジュール（年間計画）が作成されていないと、原価計算がされず、データを活用することができません。

「NEC生産原価データ活用サービス」のダウンロードデータと調査票の関係について

「NEC生産原価データ活用サービス」からダウンロードできるデータと、調査票の関係は以下のとおりです。

調査票項目	NEC生産原価データ活用サービス
経営の概況	「マスタ」⇒「圃場メンテ」・・・経営耕地の作付面積
生産物の販売等	「収穫出荷」⇒「収穫/出荷登録」・・・収穫量、出荷量 「原価計算」⇒「リアルタイム原価計算」・・・販売額
資材	「経費」⇒「年次経費管理」・・・消費した諸材料費 「作業日誌」⇒「材料消費参照」・・・使用量
物件税、公課諸負担、土地改良他	
建物、構築物、自動車、農業機械	「資材」⇒「資産管理」・・・取得年月、取得価額 「経費」⇒「年次経費管理」・・・資産の管理費等（修繕費・税等）
農具の購入等	「経費」⇒「年次経費管理」・・・消費した諸材料費
土地面積、地代	①「経費」⇒「年次経費管理」・・・地代 ②「マスタ」⇒「圃場メンテ」・・・経営耕地の作付面積
作業別労働時間	「作業日誌」⇒「作業実績参照」・・・作業別、作業別労働時間

※ 支出項目の登録について

「NEC生産原価データ活用サービス」は、「経費」⇒「経費費目メンテ」から全ての支出項目を、予め登録しておくことができます。

物件税や公課諸負担、販管費等の科目は、調査票の項目に合わせて登録しておくこと、データを参照する際にわかりやすくなります。

また、資材（肥料・農業薬剤）等は、使用する資材の固有名で登録しますが、調査票のカテゴリを生かして、「**窒素質肥料（ノウスイ硫安）**」などと登録すると、参照しやすくなります。

「NEC生産原価データ活用サービス」のダウンロード方法

「NEC生産原価データ活用サービス」からデータをダウンロードする方法は、前ページの表を参照し、それぞれのメニューを選択します。

ダウンロードする項目により多少違いはありますが、集計する「**期間**」、「**グループ**」、「**栽培コード**」等を設定し、「**検索**」⇒「**ダウンロード**」してください。

● 作業別労働時間

作業実績参照

期間 2021/02/01 ~ 2021/02/25 絞込 栽培コード 稲作 2020

ダウンロード 検索

日付 時刻 グループ 栽培コード 添付 圃場 工程区分 工程 進捗

● 経費データ

年次経費管理

年度 2020 グループ 稲作 使用状況 使用中

ダウンロード 検索

使用状況 グループ 番号 区分 科目名 種別 予実 年間賦課金額

● 圃場・土地情報

圃場マスタメンテ

使用状況 使用中 グループ (指定なし)

ダウンロード 検索

使用状況 グループ 圃場エリア名 圃場分割番号 圃場表示名 栽培地区分 実面積

【1】経営の概況

調査票 P3

1 経営耕地

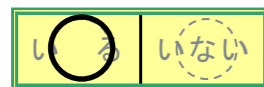
区 分	所有地 (a)		借入地 (a)	
	ha	a	ha	a
田	5	70	8	70
普通畑		30 18		
樹園地				
牧草地				

2 世帯員数と農業就業者数等

区 分	用 語 の 説 明	男 (人)	女 (人)
世帯員	世帯主と血縁又は姻戚関係になくとも一緒に住み、かつ生計をともにしている者 (住み込みの年雇等を含む。)	3	2
家族	夫婦とその血縁関係者を中心に構成され、共同生活の単位となる集団 (15歳未満は除く。)	3	2
農業就業者	年間の農業労働日数が60日以上	2	1
150日以上	年間の農業労働日数が150日以上	1	1
農業年雇	農業経営のためにおおむね年間 (7か月以上) を通じて雇った者	1	

注：農業労働日数は、1日＝8時間を目安としてください。

3 認定農業者の状況



4 直近5か年の10a 当たり収量

区 分	1 年 前	2 年 前	3 年 前	4 年 前	5 年 前
10a 当たり収量 (kg)	310	352	405	328	301

経営耕地

「NEC生産原価データ活用サービス」のメニュー「マスタ」⇒「圃場メンテ」をクリックし、表示される画面で「使用状況、グループ」を設定し「検索⇒ダウンロード」してください。

● 圃場マスタメンテ データ

使用状況	グループ	圃場エリア名	圃場分割番号	圃場表示名	栽培地区分	実面積
使用中	畑作	〇〇農場		二条大麦 (A団地)		330.00 a
使用中	畑作	××農場		二条大麦 (B団地)		240.00 a
使用中	畑作	△△農場 (借入地)		二条大麦 (K団地)		870.00 a
使用中	畑作	農林農場		二条大麦 (L団地)		30.00 a

※ 実面積欄に、台帳面積ではなく耕地面積を入力している場合には、そのまま転記してください。転記する際は、耕地区分・所有地、借入地の別をそれぞれ集計し、まとめて記入してください。

世帯員数と農業就業者数等

「NEC生産原価データ活用サービス」では、登録されている利用者の情報データはダウンロードできませんが、「性別、年齢」は登録できないので、労働者名簿等を参照し、記入してください。

直近5か年の10a 当たり収量

「NEC生産原価データ活用サービス」のメニュー「収穫出荷」⇒「収穫/出荷登録」をクリックし、表示される画面で「年度、グループ」を設定し「検索⇒ダウンロード」してください。

必要になる年度のデータをダウンロードし、算出してください。

● 収穫/出荷管理 2020年度データ

グループ	栽培状況	栽培コード	収穫実績	出荷実績	作物名
畑作	公開中	サチホゴールデン2020	198 kg	190 kg	二条大麦
畑作	公開中	サチホゴールデン2020	545 kg	500 kg	二条大麦

【1】経営の概況（続き）

調査票 P4

5 対象品目の麦生産における作業委託の状況

区分	数量	単位
耕うん・整地	ha a	a
は種	a	a
防除	250.0	a
刈取・脱穀	a	a
乾燥・調製	11510.0	kg

6 対象品目の麦の品種別作付面積

区分	品種名	面積 (a)
品種 1	サチホ ゴールデン	250.0
品種 2		
品種 3		
品種 4		
品種 5		

注：面積の合計が当年産の対象品目の麦の作付面積です。

7 制度受取金等の状況

区分	掛金 (円)	受取金 (円)
農業共済	26000	
水田活用の直接支払交付金		840000
戦略作物援助		355000
産地交付金		50000
畑作物の直接支払交付金		117480
面積払		
数量払		

制度受取金

「NEC生産原価データ活用サービス」では、「制度受取金」に関しては、設定できません。

農業経営統計調査票 麦類生産費統計調査票【六条大麦】「調査票の記入の仕方」を参照し、ご記入願います。

作業委託の状況

「NEC生産原価データ活用サービス」のメニュー「作業日誌」⇒「作業実績参照」をクリックし、表示される画面で「期間、栽培コード等」を設定し「検索⇒ダウンロード」してください。

※ 作業登録をする際、「進捗」、「作業メモ」欄に、作業面積、及び作業委託という情報を登録することができます。

● 作業実績 データ

日付	時刻	グループ	栽培コード	圃場	工程区分	工程	進捗	作業メモ	作業時間
		畑作	サチホゴールデン 2020	二条大麦 A団地	管理栽培	防除（農薬散布）	250.0 a	作業委託	5.00 h
		畑作	サチホゴールデン 2020	二条大麦 A団地	収穫出荷	乾燥・調製	11,510.0 kg	作業委託	8.00 h

品種別作付面積

「NEC生産原価データ活用サービス」のメニュー「計画」⇒「年間計画作成」をクリックし、表示される画面で「栽培年度、栽培状況、グループ」を設定し「検索⇒ダウンロード」してください。

● 年間計画一覧 データ

グループ	栽培コード	栽培中の圃場	圃場面積 合計	作物名	計画収量	計画 売上高
畑作	サチホゴールデン 2020	二条大麦 A団地	250.0	サチホゴールデン	** kg	***

制度受取金等の状況（共済掛金）

支出全般（農業共済掛金等）に関しては、「経費費目メンテ」に登録することで、「経費」⇒「年次経費管理」よりダウンロードできます。

● 年次経費管理 データ

使用状況	グループ	番号	区分	科目名	種別	予実	年間賦課金額
使用中	全体		その他	農業共済掛金	管理用	実績	26,000